

分野：②

「おおたかの森を豊かにしよう」

環境アドバイザー 足立 圭子

対象 風の森狭山台みどり幼稚園年少ちゅーりっぷ組親子 所要 1時間30分

場所 北中 おおたかの森7号地 実施時期 令和2年12月8日

概要

冬のおおたかの森を親子で散策
 おおたかの森7号地でヒノキを伐る
 伐った木は杭に使うので1メートルに短くする

プログラムの
ねらい

冬の森の散策と生きもの探し
 ヒノキの見つけ方、なぜヒノキを伐るのか、豊かな森の手入れの説明
 ノコギリの使い方→木の倒す方向を決める
 →枝を切る、伐った木を1メートルくらいに切る→杭にする

プログラムの内容

- 1 徒歩でおおたかの森7号地へ（10分）
北中の森を散策しながら冬の生きもの探し
- 2 ノコギリの使い方とヒノキの見分け方（10分）
ヒノキの多い場所と野草が生えている場所を探す→豊かな森になるための手入れ
- 3 倒す方向を決めてから親子で木を伐る（50分）
友達に怪我をさせないように気を付ける
伐ったヒノキの枝をノコギリで切り離す
おおよそ1メートルの長さになるように切る
- 4 伐った場所に陽が差し込んできたことを確認（10分）
暗かった森の一部が明るくなったので野草が増える
- 5 道具の確認と質問（5分）
ノコギリの本数を確認、質問
- 6 徒歩で集合場所へ（5分）



受講者の反応

【保護者の方から】 外は北風が冷たく寒かったのですが、森の中は暖かくてノコギリを使っていると汗が出てくるほどでした。親子で活動できるのはとても素敵なことです。おおたかの森と所沢市が協力して森を買ってくれているのに感謝いたします。

【こども達から】 ノコギリが上手に使えて楽しかった。ヒノキを伐ったので森の中が明るくなった。

お母さんと一緒に2本切りました。ヒノキはいい匂いがして楽しかったです。また来年も来てみたいです。